



10月に入ってすぐに、北軽井沢のK子さんの山荘に招かれ、大自然を満喫する楽しみを味わうことができました。北軽井沢は長野県軽井沢町から浅間山の山麓を登り、群馬県吾妻郡の長野原に下る途中にある別荘地で、標高1100mくらいのところです。K子さんの山荘の東側に片蓋川があり、その向こう側には広大な浅間牧場が広がっています。毎年、牧場を散策しながら、天丸山まで登って楽しむことができました。

今回は、車で牧場まで登りました。駐車場に入るには、除菌のためか、タイヤを洗うプールの中を通らなければなりません。着いたところは天丸山の真下でした。そこは別天地でした。豊かな緑の野の向こうに浅間山がゆったりと横たわっていました。シーズンオフとなったようで、静かです。ただ、乳牛たちが三々五々群れて草原に横たわっているだけです。彼らは、モグモグ、モグモグと、反芻に余念がありませんでした。牧場には牧場の主役の放つニオイが漂っています。

いつもの癖で、つい可愛い牛に声をかけてしまいました。「いい子だね。こっちにお出で！」すると、おそらくまだ子どもかもしれない一頭の牛が私のほうに寄ってきました。鉄条網の柵、ギリギリまで近づいてくれました。なにかくれるのかな？と期待したのかもしれません。馬のおやつは人参や林檎などと、ワンパターンで覚えています。牛のおやつとは聞いたことがありません。ただ、撫ぜ撫ぜしてもらいたかったのかしら？



肌寒さも感じる秋風のなかで、マツムシソウが揺れながら咲いていました。高山植物なので、稀少なものです。牧場では大切に育てているようでした。吾亦紅やアザミも、もう縮こまりながら、健気に咲いています。

展望台になっている天丸山の頂上まで登って、南正面に浅間山をたっぴりと眺めました。そこは、360度山々に囲まれています。目を凝らすと、浅間山の遥か右奥には北アルプスが見えました。